



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社タカラレーベン

コード番号 8897 URL <http://www.leben.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 島田 和一

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 北川 智哉

TEL 03-5324-8720

四半期報告書提出予定日 平成26年11月7日

配当支払開始予定日

平成26年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,784	4.8	719	32.6	243	52.9	165	△35.5
26年3月期第2四半期	17,916	△48.2	542	△82.4	159	△94.4	257	△87.5

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 176百万円 (△30.1%) 26年3月期第2四半期 252百万円 (△87.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	1.46	1.45
26年3月期第2四半期	2.21	2.20

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
27年3月期第2四半期	95,926		26,635		27.7
26年3月期	95,891		27,138		28.2

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 26,554百万円 26年3月期 27,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	1.50	—	3.50	5.00
27年3月期	—	2.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,150	7.2	10,500	7.2	9,700	5.6	6,000	2.2	52.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	130,000,000 株	26年3月期	130,000,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	17,074,107 株	26年3月期	15,974,807 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	113,700,627 株	26年3月期2Q	116,537,044 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、4月に消費税増税が実施されたものの、雇用と所得環境に改善が見られる等緩やかな回復基調が続いております。

そのような中、当社が属する分譲マンション業界は、デフレ脱却期待や2020年の東京オリンピックの開催決定等を背景に、東京都心部における新規供給物件の販売価格が大幅に上昇しており、従来、都心部で購入を検討しているお客様の関心が首都圏郊外へと徐々に広がってきております。当社が展開する郊外においては、従来からの安定的なエリア需要に加え、東京都心部からのお客様の流入により販売価格が上昇する等、前期を上回る好調な環境が続いております。

このような事業環境の中、当社は引き続き太陽光マンションの供給を積極的に推進し、一貫したコンセプトである「誰もが無理なく安心して購入できる理想の住まい」を常に心がけながら、「幸せを考える。幸せをつくる。」を企業ビジョン、また、「感動する心・誠実な姿勢・実行する力」を企業ミッションとし、お客様を重視した企業活動を推進しております。

①セグメント別の業績

当社グループの平成27年3月期第2四半期連結累計期間において、不動産販売事業については、新築分譲マンション事業、戸建分譲事業により、当事業売上高は15,431百万円（前年同四半期比1.7%増）となっております。

不動産賃貸事業については、アパート、マンション及びオフィス等の賃貸収入により、当事業売上高は896百万円（前年同四半期比7.6%増）となっております。

不動産管理事業については、管理戸数36,937戸からの管理収入により、当事業売上高は1,449百万円（前年同四半期比7.1%増）となっております。

その他事業については、大規模修繕工事の受注及びメガソーラー事業による売電収入等により、当事業売上高は1,007百万円（前年同四半期比80.9%増）となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高18,784百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業利益719百万円（前年同四半期比32.6%増）、経常利益243百万円（前年同四半期比52.9%増）、四半期純利益165百万円（前年同四半期比35.5%減）となっております。

②契約進捗状況

当第2四半期連結累計期間の販売実績については、通期引渡予定戸数1,702戸に対し、1,413戸の契約がなされ、進捗率は83%となっております。また、翌期引渡予定分も含めた契約済戸数合計は1,807戸と、前期に引き続き好調な販売が続いております。

(新築分譲マンションにおける契約状況表)

	当期引渡予定戸数	当期引渡予定 内契約戸数	翌期以降引渡予定 内契約戸数	契約済戸数合計
前期	1,710	1,570	230	1,800
当期	1,702	1,413	394	1,807

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、支払手形の決済に伴う現金及び預金の減少等がありましたが、事業用資産を購入した事等により、総資産は95,926百万円と前連結会計年度末に比べ35百万円増加しております。

(流動資産)

支払手形の決済に伴う現金及び預金の減少等により、流動資産は69,271百万円と前連結会計年度末に比べ3,253百万円減少しております。

(固定資産)

事業用資産を購入した事等により、固定資産は26,654百万円と前連結会計年度末に比べ3,288百万円増加しております。

(流動負債)

支払手形の減少等により、流動負債は36,042百万円と前連結会計年度末に比べ1,669百万円減少しております。

(固定負債)

新規仕入に伴う借入金の増加等により、固定負債は33,247百万円と前連結会計年度末に比べ2,206百万円増加しております。

(純資産)

剰余金の配当及び自己株式の取得額が四半期純利益の計上額を上回った事等により、純資産の合計は26,635百万円と前連結会計年度末に比べ502百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年10月27日公表の業績予想の修正に関するお知らせをご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,964	21,261
受取手形及び売掛金	405	398
販売用不動産	1,156	242
仕掛販売用不動産	32,288	42,476
その他	2,753	4,920
貸倒引当金	△43	△28
流動資産合計	72,524	69,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,108	5,507
土地	14,100	15,761
その他(純額)	2,024	3,354
有形固定資産合計	21,233	24,623
無形固定資産	513	517
投資その他の資産		
その他	1,729	1,557
貸倒引当金	△109	△44
投資その他の資産合計	1,619	1,513
固定資産合計	23,366	26,654
資産合計	95,891	95,926
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,692	9,269
短期借入金	2,590	6,819
1年内返済予定の長期借入金	5,101	11,875
未払法人税等	3,356	118
引当金	388	414
その他	5,580	7,544
流動負債合計	37,711	36,042
固定負債		
長期借入金	29,861	31,318
引当金	26	26
退職給付に係る負債	220	247
その他	933	1,655
固定負債合計	31,041	33,247
負債合計	68,752	69,290

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,819	4,819
資本剰余金	4,817	4,819
利益剰余金	21,623	21,482
自己株式	△4,179	△4,582
株主資本合計	27,080	26,539
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	14
その他の包括利益累計額合計	4	14
新株予約権	53	81
純資産合計	27,138	26,635
負債純資産合計	95,891	95,926

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	17,916	18,784
売上原価	13,605	14,073
売上総利益	4,311	4,711
販売費及び一般管理費	3,769	3,992
営業利益	542	719
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	2	2
受取手数料	24	23
持分法による投資利益	10	—
雑収入	8	28
営業外収益合計	47	57
営業外費用		
支払利息	397	410
雑損失	32	22
持分法による投資損失	—	99
営業外費用合計	430	532
経常利益	159	243
特別利益		
受取和解金	330	—
投資有価証券売却益	—	16
負ののれん発生益	—	82
特別利益合計	330	98
特別損失		
固定資産売却損	39	—
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	—	9
その他	9	—
特別損失合計	49	9
税金等調整前四半期純利益	440	332
法人税、住民税及び事業税	69	107
法人税等調整額	113	59
法人税等合計	183	166
少数株主損益調整前四半期純利益	257	165
四半期純利益	257	165

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	257	165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	10
その他の包括利益合計	△4	10
四半期包括利益	252	176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	252	176

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結累計期間において、平成26年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式を428百万円取得いたしました。

このほか、ストック・オプションの行使による自己株式の処分が25百万円あった結果、当第2四半期連結会計期間末における自己株式は4,582百万円となっております。